

# 都市の成熟へ向けて

## 環境と調和しながら 生まれ変わる街並み

昭和50年代、住みよい緑園都市の実現に向けて、生活環境や教育施設の整備が進められていきました。

東金駅東口の区画整理事業により、市の表玄関は近代的な街並みに生まれ変わっています。市内には緑花木センターや中央公民館、東金図書館など、暮らしを豊かにする施設がオープンしました。また、下水道工事やガス拡張工事など、都市生活を支える事業も着々と進行。さらに、市内全域の小学校で新校舎や体育館が次々と完成し、子どもたちの教育環境も充実しました。



東金駅前に立看板を設置(1977) Installation of an information sign in front of Togane Station

近隣都市からの人口流入も増え、東金市の都市化が加速していきます。

## 市民みんなの手で まちをきれいに

「東金市をきれいにする運動」が、市をあげて行われることになったのは昭和52年。都市化が進むにつれ、増え続けるゴミ。当時、市内から出るゴミは年間約6千トンにのぼりました。そのため、まちの美化やゴミ減量に取り組んだのです。

まず、市では市民からポスターと標語を募集。市役所庁舎に標語の垂幕を掲げ、標語入り立看板を市内35か所に設置しました。同年、「東金市街をきれいにする会」が発足し、多くの市民が空き缶拾い、側溝のヘドロあげ、草刈り、東金駅構内や周辺の清掃などに参加しています。

昭和53年には3月、6月、10月を「環境月間」と定め、全市一斉に、市民が各地区を清

掃するようになりました。

ゴミについては市が計画収集を行い、東金市外二町清掃組合で処理されていました。再資源化や処理費用削減のため、広報紙で毎号のように、生ゴミの水切りや不燃物の分別を呼びかけています。

昭和57年には、ドライバーにゴミ袋を配布し、空き缶のポイ捨て防止を訴えました。当時、全国で投げ捨てられる空き缶は年間百億個以上といわれ、車からのポイ捨てが社会問題となっていたためです。昭和59年に「花いっぱい運動」が始まり、クリーン(清潔)でグリーン(緑豊かな環境づくり)をめざしました。このように美しい東金市は、住民参加で、住民が主役となつてつくりあげてきたのです。

## Working to bring Togane to maturation

The Togane Station East Entrance Project added a new face to the city. During this time, new and useful facilities were opened, including the Greenery Exhibition Center, the Central Public Center and Municipal Library. At the same time, sewer lines were built and gas lines expanded to make daily life in Togane more comfortable. And new schools and gymnasiums were built to upgrade education facilities.

The opening of the Chiba-Togane Expressway shortened traveling time to Tokyo and accelerated Togane's development.



第1回市民歩け歩け大会開催(1975)  
First Citizens' Walkathon

だれもが気軽に健康づくりをしながら、市内の名所や史跡めぐりができる歩け歩け大会は、この年、体育の日記念行事としてスタートしました。第1回大会には、早野尚治市長(当時)をはじめ市民約200人が参加しました。



東金市緑花木センターオープン(1976)  
Grand opening of Plant Center

良質の花木を気軽に買い求めることができる緑花木センターがオープンしました。約2万m<sup>2</sup>の敷地内に四季折々の花や緑が揃い、定期的に植木や盆栽のセリ市も開催。八角形のシンボルタワーは屋内展示場です。



山武郡市消防本部にレンジャー部隊誕生(1976)  
The birth of the Ranger Brigade of Sambu Firefighting Unit

高層ビル火災、高架道での交通事故、工事現場や工場内での特殊事故、水難事故などの災害時に出勤し、人命の救助・救出にあたるレンジャー部隊が発足しました。隊員は、数多い消防職員の中から選ばれました。



第1回やっさま祭り開催(1977)  
The 1st Yassa Festival

お年寄りから子どもまでだれでも歌え、すぐ踊れる「やっさま祭り」が開催されました。全市民の心がふれあう、新しいふるさとづくりをめざす市民のお祭りが誕生しました。

1975年【昭和50年】	2月 第8代市長に早野尚治就任	3月 公共下水道事業に着手	10月 第12回国勢調査 人口3万3406人、世帯数8364世帯
1976年【昭和51年】	12月 豊成小学校屋内体育館完成	12月 山陽新幹線、岡山〜博多間開業	12月 沖縄国際海洋博開催
1977年【昭和52年】	3月 豊成小学校新校舎完成	3月 山武郡市森林組合発足	3月 図書館を東金1163番地に移転
1978年【昭和53年】	4月 源幼稚園開園	4月 東金市緑花木センターオープン	4月 東金市職業相談所開設
5月 東金市緑花木センターオープン	5月 鶴嶺小学校新校舎完成	5月 「東金市長期計画」策定	5月 東金市が法務省から人権モデル地区に指定
6月 公平公民館完成	6月 市天然記念物指定に墨染桜	6月 鹿兒島県で5つ子誕生	6月 東千葉カントリー倶楽部オープン
8月 第1回やっさま祭り開催	8月 石橋一弥前市長衆議院議員当選	8月 鹿兒島県で5つ子誕生	8月 市無形民俗文化財指定に新宿囃子
9月 中央公民館完成	9月 鹿兒島県で5つ子誕生	9月 鹿兒島県で5つ子誕生	9月 領海12カイリ、漁業専管水域200カイリ
10月 健康センター業務開始	10月 鹿兒島県で5つ子誕生	10月 鹿兒島県で5つ子誕生	10月 北海道、有珠山噴火
11月 三笠宮殿下を迎え30周年記念県レクリエーション大会開催	11月 鹿兒島県で5つ子誕生	11月 鹿兒島県で5つ子誕生	11月 王貞治選手、世界記録756号ホームラン
12月 サンピアオープン	12月 鹿兒島県で5つ子誕生	12月 鹿兒島県で5つ子誕生	12月 豊成小学校新築
1979年【昭和54年】	1月 市天然記念物指定に八坂神社の櫻・銀杏	1月 鹿兒島県で5つ子誕生	1月 東金駅東口駅前広場完成



三ヶ尻に最新式のごみ焼却場が完成(1982)  
Completion of the high-tech incinerator at Mikajiri

臭気、大気汚染、水質汚濁、騒音などの公害防止対策がとられた、東金市外二町清掃組合ごみ焼却場が完成しました。処理能力はこれまでの3倍強となりました。  
(平成2年4月1日、東金市外三町清掃組合となる)



アジアアマチュアカバディ連盟選手団来訪(1981)  
Visiting of an Asia Amateur Kabaddi team

日本初のカバディ紹介から2年後のこの年、インド、ネパール、バングラディッシュの3か国で構成されたカバディ連盟選手団41名が来訪。東金市内を中心とした山武郡内の小・中学校で模範試合と実技指導を行いました。



市制施行30周年記念式典(1984)  
Ceremony commemorating the 30th anniversary of municipal government

10月27日、約550人の出席のもとに東金中学校体育館で市制施行30周年記念式典が開催されました。式典では、記念して制定された「東金市民憲章」が発表されました。



県立農業大学校開校(1979)  
Ceremony marking the opening of Chiba Prefectural College of Agriculture

全国で初の農業大学校が、東金市に開校しました。各種の実習教育も充実し、地域農業のリーダーを養成しています。



東金中央公園が完成(1978)  
Completion of Togane Central Park

旧東金小学校校庭跡地の約6,400m<sup>2</sup>につくられた中央公園は、市における初の本格的な都市公園事業でした。滝や池がある日本式庭園と、遊具のある児童園が整備されました。



東金駅東口の駅前広場が完成(1978)  
Completion of the plaza in front of Togane Station

広場中央のロータリーにはマツとマキ、駅広場および18m道路の歩道にはアオギリ、バイパスの歩道にはアカシア、その他の道路の歩道にはコブシ、ハクモクレン、アメリカカエデなどを植樹。緑園都市の顔が完成しました。



大相撲東金場所力士に挑戦!(1979)  
Children challenge sumo wrestlers to a "match" at the Togane Sumo Tournament

4横綱、2大関など本場所と同じ力士が出場しました。高見山関などの有名力士と子どもたちの取り組みも行われ、東金中学校前広場に詰めかけた数千人の観客から、大きな歓声があがりました。



念願の千葉東金道路が開通(1979)  
The long-awaited opening of the Chiba-Togane toll road

千葉市と東総、九十九里地域を結ぶ千葉東金道路は、東金と東京方面を結ぶ大動脈となります。約13年もの歳月を要した大事業がついに完成し、地域のさらなる発展に期待が寄せられました。



中学生による初の模擬議会(1983)  
Junior high school students hold a mock municipal assembly

社会科学習のひとつとして、中学生28人が1日市議会議員を体験。109人の生徒が傍聴人として参加しました。市からは市長はじめ全課長が出席し、会議は市議会会議規則に従って本物そっくりに進められました。

1984年【昭和59年】	1983年【昭和58年】	1982年【昭和57年】	1981年【昭和56年】	1980年【昭和55年】	1979年【昭和54年】
10月 市制施行30周年記念式典 7月 丸山公園開設 6月 市有形文化財指定に本松寺鐘楼 4月 市有形文化財指定に八坂神社の神使(牛一対) 3月 豊成三区児童遊園開設 2月 青少年育成東金市民会議結成 1月 広瀬に市営住宅完成	10月 中国農業婦人代表団東金市訪問 8月 市史跡指定に願成就寺五輪塔 中学生による初めての模擬議会開催 「おしん」ヒット 東京アイズニールランド開業 日本海中部地震M7.7	3月 源公民館完成 第三保育所完成 第10代市長に野口洋一就任 市営カス西中供給所完成 500円硬貨発行 東北新幹線・上越新幹線開業 テレホンカード登場	1月 正気公民館・豊成公民館完成 東金市「青色申告都市」宣言 東公園開設 大和スポーツ広場完成 東金図書館現所在地に完成 市有形文化財指定に法光寺關閻王座像、山部赤人座像 「東金市長期総合計画」策定 アジアアマチュアカバディ連盟選手団来訪 市有形民俗文化財指定に極楽寺三社神社絵馬 中国残留日本人孤児47人が初来日 福井謙一氏ノーベル化学賞受賞	12月 市無形民俗文化財指定に小野表谷鞆子舞 中央公園に関寛齋胸像建立 モスクワオリンピック日本不参加 イラン・イラク戦争	12月 丘山小学校・源小学校屋内体育館完成 成田空港開港 宮城県沖地震M7.5 日中平和友好条約締結

1980年【昭和55年】	1979年【昭和54年】
1月 北公園開設 丘山公民館・福岡公民館完成 西公園開設 農村集団自動電話、普通電話に切り替え 第1回東金市民の翼が訪中 第13回国勢調査、人口3万5603人、世帯数9270世帯 市無形民俗文化財指定に小野表谷鞆子舞 中央公園に関寛齋胸像建立 モスクワオリンピック日本不参加 イラン・イラク戦争	2月 第9代市長に早野尚治再任 東金ユネスコ協会設立 千葉東金道路開通 大和公民館完成 家之子に県立農業大学校開校 東金電報電話局(別館)完成 大相撲東金場所 第1回市民旅行 インドの国技カバディが日本に初めて紹介され、東金中学校で実技指導 東金駅に跨線人道橋完成 第二次石油ショック 東京で先進国首脳会議